



国土交通省  
信濃川河川事務所

教訓を 伝えて活かす まちづくり



防災・減災  
新潟プロジェクト  
2014

記者発表資料

平成26年6月 25日

本資料の発表をもって解禁

## 大河津分水可動堰改築事業の 竣工式を開催します ～洪水に対して越後平野の安全度が向上します～

大河津可動堰の改築は、信濃川の流下能力を更に向上させるため、あわせて旧可動堰の老朽化が顕著になり、安全性が低下したことに対する対策として、平成15年度に改築事業に着手しました。

この度、工事着手から10年をかけ、旧可動堰よりも低水路の幅を広くし流下能力を向上させた新しい可動堰の建設と、右岸側に高水敷を造成し堤防の強靱化を図った可動堰改築事業が完成いたしました。これにより洪水に対して信濃川流域の安全度が大きく向上することとなります。この事業の完成にあたりまして、地元選出の国会議員、関係市長等の皆様方のご臨席のもと下記のとおり竣工式を開催させていただきます。

式典終了後には、地元市民による分水太鼓の演奏及びよさこいの演舞、地元保育園の園児による稚魚の放流が行われますので、併せてご案内いたします。

なお、大河津分水路の抜本的な改修については、現在、現地測量等を開始したところであり、出来るだけ早期の事業化を目指します。

日 時：平成26年6月29日（日）10：00～11：00  
式 次 第：別紙のとおり  
場 所：燕市五千石地先 大河津分水右岸高水敷（別紙のとおり）  
主 催：国土交通省北陸地方整備局、大河津分水改修促進期成同盟会



完成した可動堰改築事業（H26.3.24）



可動堰ゲート（左岸上流より）

### 同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、  
長岡市記者会、長岡地域記者会、  
三条市記者室、十日町市記者クラブ、  
小出郷新聞、小千谷新聞、越南タイムス、  
FMゆきぐに、建設業界向け専門誌

### 【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所  
広報担当 専門官 小林 正夫  
電話 0258-32-3020(内線406)  
FAX 0258-33-8168

式次第

- 一、開式
- 一、挨拶
- 一、祝辞
- 一、来賓紹介
- 一、事業報告
- 一、除幕
- 一、閉式

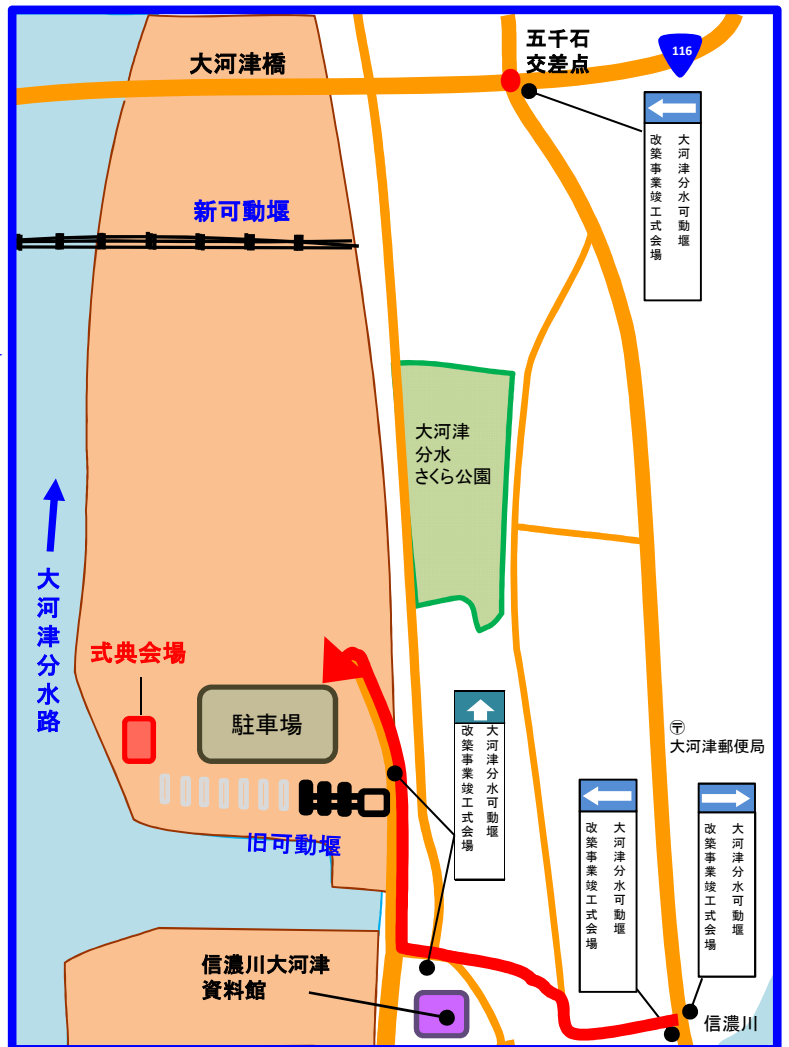
竣工式終了後の関連催事

- ・分水太鼓の演奏
- ・よさこい演舞
- ・地元保育園の園児による稚魚の放流

開催場所



【拡大図】



【会場へのアクセス】

- 電車  
JR越後線「分水駅」から……………車で 約5分  
新幹線「燕三条駅」から……………車で 約20分
- バス  
越後交通「公園入口」バス停下車……徒歩 約10分
- 自動車  
国道116号「五千石交差点」から……車で 約5分  
北陸自動車道「中之島見附IC」から……車で 約20分  
北陸自動車道「栄スマートIC」から……車で 約15分  
北陸自動車道「三条燕IC」から……………車で 約25分